

平成30年度 第7回 苫小牧地区高校ユース（U-17）サッカー大会

開催要項

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース（17歳以下）年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 平成30年度 第7回 苫小牧地区高校ユース（U-17）サッカー大会
- 3 主 催 苫小牧地区サッカー協会
- 4 主 管 苫小牧地区サッカー協会2種委員会
- 5 期 日 平成30年9月22日（土）～24日（月） 3日間
- 6 会 場 うらかわ優駿ビレッジアエル多目的広場
- 7 参加資格
 - ① 平成30年度（公財）日本サッカー協会の2種に加盟登録されたチームであること。1種登録されたチーム（高専）においては、該当学年及び該当年齢生徒であること。
 - ② 平成30年度（公財）日本サッカー協会の2種に登録されたチームの個人登録された選手であること。また、女子については女子登録のままで出場可とする。
 - ③ 平成12年4月2日以降の出生者で、高等学校在籍者においては、最終学年に在籍する選手は出場できない。（同一学年での出場は1回限りとする。）
 - ④ 参加資格の特例
 - ア) 統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - イ) 単独チームによる大会参加が困難な学校については、合同チームによる参加を認める。
 - ⑤ 学校長の出場承認を受けたチームであること。
 - ⑥ 連日の試合に耐えうる健康体であること。
- 8 チーム編成
 - ① チームの編成においては、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混成は認めない。
 - ② 参加申込書に登録できる人数は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、選手25名、マネージャー2名とする。なお、引率教員は当該校教員、監督は学校長の認めた教職員とする。
 - ③ 外国人留学生のエントリー数は4名以内とする。その内、試合に出場することができるのは2名以内とする。
 - ④ 合同チームによる参加は以下の通りとする。
 - (1) 大会参加を認める条件
 - ア) 本開催要項【6 参加資格】を満たしていること。
 - イ) 日本協会登録人数が11人未満で、かつ単独チームでの参加が困難な学校により編成されたチームであること。
 - ウ) 合同チームによる練習が、計画的・継続的に実施されていること。
 - エ) 各校の教員により引率されること。（代表責任者をおくこと）
 - (2) その他
チーム名は合同チームを編成する学校で決定するものとする。ただし、各校名がはっきりわかるものとする。

- 9 競技規則
- ① 本年度（公財）日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
 - ② 試合開始前に最大20名までの氏名を主審に通告しておき、そのうち5名まで主審の許可を得て交代することができる。
 - ③ 登録選手25名は、各チームの最初の試合に選手証（写真貼付）を必ず持参し、チェックを受けなければならない。
 - ④ 本大会において、2度の警告を受けた選手は次の1試合に出場できない。
 - ⑤ 本大会において、退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、その後の処置については本大会の大会規律委員会で決定する。
 - ⑥ ユニフォームについては、（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規定に従い、以下のとおりにする。

ア) 背番号は、1～25番までとする。

イ) 正副2着を必ず携帯すること。（シャツ、ショーツ、ストッキングはそれぞれ正と副とが明瞭に区別できることとする）

ウ) ユニフォームは服地と明確に判別できる色彩で背番号、胸番号をつけ、また、縞のユニフォームの背番号は台地に背番号をいれること。

エ) ユニフォームの色彩は、通常審判員が着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

オ) （公財）日本サッカー協会に登録されたものを原則とし、参加申込以降の変更は認めない。なお、背番号の変更も認めない。

カ) ユニフォームへの広告表示については、（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、（公財）全国高等学校体育連盟加盟チームは、連盟規定により、チーム役員も含めユニフォームなどの衣類に広告表示することは認めない。

キ) その他の事項については、（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従うものとする。

- 10 競技方法
- ① トーナメント方式により優勝以下3位まで決定する。
 - ② 試合時間は70分（ハーフタイムのインターバルは10分）とし、勝敗が決しない場合は、ペナルティマークからのキックにより次回に進出するチームを決定する。
 - ③ 決勝戦、および3位決定戦において、70分で勝敗が決しない場合は20分（10分ハーフ）の延長戦を行い、なお決しない場合は、ペナルティマークからのキックにより勝敗を決定する。

- 11 参加料
- ① 10,000円
 - ② 参加料は、8月27日（月）までに下記に現金書留で送付するか監督会議で提出すること。
057-0006 北海道浦河郡浦河町東町かしわ1丁目5-1

北海道浦河高等学校 舟田 彩一郎

- 12 参加申込
- ① 参加申込書に登録できる人数は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、選手25名、マネージャー2名とする。

- ② 平成30年8月27日（月）17時までにファックスあるいはメールで「大会参加確認書（兼仮申込書）」を送付し、原本を監督会議で提出すること。なお、監督会議に欠席する場合は、上記期日までに原本を下記まで送付すること。（審判不帯同の場合は不帯同審判料も同様とする）
- ③ ②に加え、平成30年9月14日（金）17時までにメールで「参加申込書」を送付し、原本を大会当日に大会本部に提出すること。
- ④ 参加申込書の位置（ポジション）については、GK・DF・MF・FWの用語を使って記入すること。
- ⑤ 参加申込書と同時に、チームのプログラム用プロフィールを送付すること。
- ⑥ 不帯同審判料、大会参加確認書及び参加申込書等の送付先および問い合わせ先
〒057-0006 北海道浦河郡浦河町東町かしわ1丁目5-1 北海道浦河高等学校
サッカー部顧問 舟田 彩一朗 宛
TEL 0146-22-3041
FAX 0146-22-2814
e-mail s-funada@hokkaido-c.ed.jp

13 組み合わせ 監督会議で抽選を行う。ただし、今年度選手権地区予選大会の優勝チームを第1シード・準優勝チームを第2シードとする。それ以外はフリー抽選とし、申込受付順に予備抽選を行い、その順番に従い本抽選を実施する。

14 帯同審判 各チーム有資格者の審判員を1名以上帯同すること。なお、審判員を帯同できないチームは大会参加料納入時に不帯同審判料として、5,000円を併せて納入すること。

15 選手変更 参加申込書送付後の選手変更は認めない。

- 16 監督会議 ① 日時 平成30年9月2日（日）16時30分～
- ② 場所 苫小牧緑ヶ丘サッカー場会議室

- 17 その他 ① 試合開始60分前に、会場本部にてオーダー用紙の提出、ユニフォームチェック及び選手証の確認を行う。ただし、試合が連続する場合は前の試合のハーフタイムに行う。チームは試合ごとに選手証（写真添付）を必ず持参すること。なお、申請中につき選手証がまだ送付されていない場合は、協会登録票の写しを持参すること。
- ② 各チームベンチには、オーダー用紙に記載された者以外入ることができない。（交代要員9名とスタッフ5名（どちらも最大数）がベンチ入りできる。）
- ③ 試合球は各チーム持ち寄りとする。ボールはモルテン社製「ペレーダF5P5000（天然芝）」とする。
- ④ 選手資格に関して、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。
- ⑤ 荒天・震災・雷、その他不測の事態で競技に影響がある場合は、大会本部において協議の上対処する。中断・中止・延期のあることを留意のこと。
- ⑥ 今大会の結果は、次年度苫小牧地区春季大会のシード決めに反映される。
- ⑦ 今大会の上位のチームには、「道南ブロック高等学校サッカー新人大会」への出場権を与える。